

大地

風が吹いている時に 木や葉っぱや草が揺れ動いている
いろんな虫たちが 忙しく働いている
僕は何をしているんだろう

めんどくさいよと なにもやっていない日々
自分で気づいたのなら 大地を元氣よく鮮やかに歩いていけばいい
昨日のよくない場面を振り払うように 今日 明日があるんだ
空の下に僕たちは いつでも命を燃やして 頑張っっていくんだ
しつかり大地を踏んでいこう

慰めなんかいらないよ
僕たちは強くなっっていくんだから
太陽の光を浴びて 傷跡を癒すんだ

僕たちは 強くなることが いつの間にかすべてだと思っていた
強がってすることに気がついた
自分の生き方に強さなんて 必要なかったんだ

単純に 前向きに 大地を強く蹴って 軽やかに走っていこう
僕たちは 夢と希望に満ち溢れているはずだから

胸に勇気を 明日に希望を 空が未来につながっている
どこまでも続いている大地を蹴って 鮮やかに歩いていけばいい

大地に足を しつかりとつけられ 生きてるって感じるよ
時に 大地をゆっくり歩いたり 大地を強く蹴って 走っていこう
そうすることが 生きてるって気持ちになるはずだから

告白

その恋の苦しみと その好きな人のこと 諦めようとする辛さを
これからも乗り越えられるんだろうかな？

今まで いくつもの恋をしてきたけれど

告白して フラれてしまうことがほとんどだった

そのたび乗り越えてきたが あの頃は若かったから
フラれることは怖くなかった

今 本当に好きな人がいて 告白できない

その人にフラれることがたまらなく怖いんだ

本当はその好きな人に告白をしたい

でも フラれることを本当に恐れている

僕は一体どうすればいいだろう？

ああ フラれても 乗り越える強さが欲しい

フラれてもいいくらい 告白する勇気がほしい

ムリでも ダメでも フラれることが分かっている……

「神様!! どうか僕に告白するチャンスを下さい!」と そう願う

もう僕は勇気を出すことにした

告白をして フラれても乗り越える強さを身につけていくと そう決めたんだ

「たった何%の可能性でもいいから……」

もう僕は勇気を出し 自分のありのままの思いを

その好きな人に伝え 告白したい

乗り越える強さを身につけて告白したい

後悔するよりも告白をして たった1%の可能性をかけて

当たり前にフラれても 落ち込まず

勇気を出した僕を 自分の中で褒めてあげよう

さあ 勇気を出して告白しよう

生きる中で大切なこと

この世界に生を受けた僕達は　ただ単純に生きていない
僕たちの生きる意味って何だろう？

毎日生きている中で　人は自分のことしか考えていない
物事を自分中心にしか考えられない

どうして他人のことは全然考えられないのだろう

……周りが見えなくなってしまうんだろう

でも　人は一人では生きていけない

人から認められる　必要とされることで自分の存在価値を生み出す

人と人が付き合うことは　お互いがすごく気を使い

お互いどこかで我慢する

人は向き合うことを忘れてしまう生き物

だけど　人は人と向き合わずにはいられない生き物

僕達の「気付き」はいつも人々によってもたらされる

人がいるからこそ　感謝の気持ちが生まれている

感謝の気持ちは　いつ生まれたんだろう……

この世に生を受け人々と出会い　人の愛を感じ

いつしかその人のことを思い　感謝の気持ちが生えていく

時が過ぎるごとに　お互いのことが分かってくる

相手のことを知れば知るほど伝えたい思いが次々と溢れてくる

溢れてくるのに照れくさくって　ついつい違うことを言ってしまう

天邪鬼になっている

素直になることはすごく困難なことだが

僕達は気がつかないだけで　態度や言葉の中に隠されているのだろう

人に感謝の気持ちを伝えよう　人は支え合ってこそ人だから

感謝の気持ちは　人の愛につながっている

さあ　自分の言葉・態度で感謝の気持ちを素直に伝えよう

そこにはきつと　人を思いやる気持ちがあるはずだから

「ありがとう」って言って　世界中に届けよう